

競 技 規 定

形競技、組手競技とも下記規定に沿って行います。

形競技 (トーナメント方式、フラッグ制)

- ① 小学生は自由形(各団体基本形を含む)とし予選、決勝とも同じ形でも可。
- ② 中学生、シニア男女は、自由形とし予選と決勝は別の形とする。
- ③ 高校生は、予選を全空連の指定形、及び基本形より選び、決勝は、予選以外の形とする。
- ④ 一般有級、一般女子は「③高校生」と同じとする。
- ⑤ 一般有段は、予選を全空連の指定形とし決勝は自由形とする。
- ⑥ 全種目とも2人同時に演じて決勝まで旗判定とする。

組手競技

試合時間、ポイント

- ① 1分30秒(フルタイム) 6ポイント先取り、4ポイント差を勝者とする。
- ② 一般有段とシニア男子の部、1分30秒(フルタイム) 6ポイント先取りを勝者とする。

安全具は下記の通りとする。

- ① 成年男子、シニア男子、高校、中学男子は全空連指定のメンホー、拳サポーター、セーフティカップ、ボディプロテクター。
- ② 小学生男子は全空連指定のメンホー、拳サポーター(練習用の白は不可)、ボディプロテクター、できる限りセーフティカップも着用してください。
- ③ シニア女子、成年女子、中学生、小学生は、全空連指定のメンホー、拳サポーター、ボディプロテクターを着用。
- ④ シンガードおよびインステップガードは任意とする。

表彰

- ① 小学生は各種目共ベスト8まで表彰。
- ② ①以上は、組手、形とも3位、2名まで表彰。

補足

- ① 小学生低学年のみ、父兄の選手サポートは良い。
- ② 出場者は必ず、各自でスポーツ安全保険などにご加入ください。